
はやぶさ 第320号 2019年07月19日(金)

理念経営のすすめ

5回シリーズ 第5回 理念経営の特徴

著者:株式会社 l&C・HosBiz センター 理念経営事業推進部長 社会保険労務士法人 井上敬裕事務所 中小企業診断士、社会保険労務士

井上 敬裕

関東地方を中心に日照不足や低温が続き、様々な影響が出ておりますが、早く夏らしい晴天 がくることを祈る毎日です。いかがお過ごしでしょうか?

今回は5回シリーズの第5回です。バックナンバーは、下記のURLを参照ください。

https://xn--j2r51vkyqmxi.net/mail_magazine/hayabusa.php

理念経営のすすめ

5回 理念経営の特徴

1. 理念が形で表れる時代

前回のメルマガでは、なぜ今理念経営なのかという理由として、見えるものから見えないものに価値観がシフトしていくからだと述べました。これは逆に言うと、見えないものが見えるようになることであり、理念が形を持って目に見える形で表れるということです。この理念=思いが形になって表れるということは、良い思いも悪い思いも覆い隠されることなくあからさまに表れるということになるということです。

今までの時代は、自分だけが得すればいいというような悪い思いであったとしても、それなりの結果が出ていれば、結果よければすべてよしということで、その思い(動機)については問題とされませんでした。

人口が増加し、経済が右肩上がりで成長する時代においては、成長の波に乗って、それなりの結果を出すことができたのです。ところが、人口が激減していき、成長の波が止まった時代においては、動機が問われる、動機を隠すことができなくなるのです。これは、情報が瞬時に伝わる時代が進化して、思いが瞬時に伝わる時代になるということもできます。

2. 動機を重要視する理念経営

それでは、理念経営と一般的に言う経営理念(の経営)の違いを明らかにすることにより、理念経営の特徴について説明してみたいと思います。第一に、理念経営は動機を重要視するということです。これは動機が結果を決める、動機がすべてということです。一般的な経営理念においては、結果がよければ、動機についてはこだわらない、また経営がうまくいかなかったりすると、経営理念を忘れて不安を解消するために自己中心的な行動を無意識のうちに取ってしまうということに陥りやすいものです。これは動機よりも結果を重要視、結果に主管されているからです。

理念経営は動機にこだわりますが。別の言い方をすると、理念(思い)がそのまま結果として表れることを、確認して楽しむということです。物事はいつも順風満帆に思い通りに行くわけではありません。思い通りにいかない事象をどのようにとらえるか、ここが重要です。理念経営では、思い通りにいかない事象は、悪しきもの、嫌なもの、その場しのぎで避けるものとは、捉えません。自らの成長のために必要なものととらえるため、動機もぶれません。この動機主義の根本には、第1回で述べた「GD」と「GD四つのテーゼ(注)」があります。

- (注) GD四つのテーゼ
 - (1) 不戦
 - (2) 不縛
 - (3) 不結社
 - (4) 不介入

3. 具体性と普遍性

理念経営のもうひとつの特徴として経営の細部まで理念が浸透するという具体性があります。一般的な経営理念は絵に描いた餅になりやすい傾向があるものですが、理念経営では、理念が経営活動の細部に至るまで生きわたるため、理念を生き生きと感じ取ることができるようになります。

さらにもうひとつの特徴として、理念経営は仕事と私生活を隔てません。仕事も私生活においても一貫性を貫くのが理念経営です。世の中、会社経営ではいいことを言っていても、私生活はそのようになっていないこともよくあることです。したがって、理念経営は人生すべてにかかわってくる普遍性を持っています。

上記まとめてみると、理念経営は、いつも理念(思い)を生き生きと具体的に感じながら 感謝と喜びに満ち溢れた経営を実現させてくれるものであるということができます。

次回からは、新しく6回シリーズで「EGM(エンゲージメント)の基礎と実践」をテーマ にお届けします

 TY411/_ ++	
 40メログ じ	
00,100	

■LW セミナー 第6回 ライトワーカー(1W)の方々の「清豊」の実戦方法! 7/25(木) 15:00~17:00 JBG・研修室(後楽園) 1,000円 **・言霊の力・ヤマトは「言霊の世開」・・・Cap 平本

講師 長谷川 博彰氏**インテリジェンスマイニング 「和」を創る言葉 「LW セミナー」はスピリッツ系に親しみを持つ経営者・経営支援家や一般市民の 人々が対象。 LW とはライトワーカーの略称で、世界平和・地球環境・貧困等の改善を ミッションと感じている人です。

このセミナーに参加すると自分がLW かしっかりと覚醒します。

毎回 Captain 平本が、理念経営の基本と GD (創造神) とのコラボについてお話します。 各界でご活躍の先達の方々から経験談をお話いただき、「魂の同窓会」をいたします。 お時間は 2 時間です。

詳しくはURL: https://理念経営.net/archives/data/mls723lpdf 1 171.pdf

■SDGsオポティニチィ・セミナーご招待

国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標:17テーマ)は、大企業を中心に企業の存続をかけた取り組みが開始されています。すでにその波は中小企業の経営にも影響を与えつつあります、そこで理念経営を推進するHosBizは、理念経営ではSDGsを推進して「世のため・人のため」を実戦いたします。

その一環として、8月31日北区王子の北とぴあにて12:00~17:00の予定でオポティニティセミナーを開催します。希望者は10名限定でご招待いたします。

先着順で受け付けますので、お早めにお申し込みください。

詳しくはURL: https://理念経営.net/archives/data/mls723lpdf 1 172.pdf

■EMG (エンゲージメント) セミナー

顧客満足度アップが叫ばれて久しいですが、顧客満足度アップには従業員エンゲージメント(会社に対して自主的に貢献しようとする従業員の意欲)向上も一つの方法です。 経営支援を行う方々にとって必須のテーマといえます。

HosBizでは、来る9月4日(水)北区王子の北とぴあにてエンゲージメントに関するセミナーを開催いたします。是非、受講ください。

詳しくはURL: https://理念経営.net/archives/data/mls728lpdf 1 15.pdf

(株) I&C・HosBiz センター

理念経営.net http://理念経営.net/

メールアドレス: hos biz@hosbiz.net

発行責任者: 平本 靖夫、 編集長: 宮川 良平

配信解除URL:配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://kai11.net/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a_mail=shibakuru26%40gmail.com